



CallManager プレゼンス ゲートウェイ

プレゼンス ゲートウェイのウィンドウを使用して、プレゼンス エンジンがプレゼンス情報を受信するために必要なゲートウェイを設定します。

プレゼンス ゲートウェイの検索

ネットワークにプレゼンス ゲートウェイが複数存在する場合があります。Cisco Unified Presence Server では、具体的な検索条件に基づいて特定のゲートウェイを検索することができます。特定のプレゼンス ゲートウェイを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザ セッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索 / 一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻る、あるいは、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence Server の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Presence Server] > [プレゼンスエンジン] > [CallManager プレゼンスゲートウェイ] の順に選択します。

[CallManager プレゼンスゲートウェイの検索と一覧表示 (Find and List CallManager Presence Gateways)] ウィンドウが表示されます。ドロップダウン リスト ボックスを使用してプレゼンスゲートウェイを検索します。

ステップ 2 ドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- が次の文字列で始まる
- が次の文字列を含む
- が次の文字列と等しい
- が次の文字列で終わる
- が空である
- が空ではない

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているすべてのプレゼンス ゲートウェイを検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたプレゼンス ゲートウェイのリストが表示されます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件に一致するプレゼンス ゲートウェイをクリックします。

選択したプレゼンス ゲートウェイがウィンドウに表示されます。

追加情報

P.13-4 の「関連項目」を参照してください。

プレゼンス ゲートウェイの設定

この項では、Cisco Unified Presence Server データベースで、プレゼンス ゲートウェイを追加または更新する方法について説明します。

手順

ステップ 1 次のいずれかのタスクを実行します。

- プレゼンス ゲートウェイを追加するには、[Cisco Unified Presence Server] > [プレゼンスエンジン] > [CallManager プレゼンスゲートウェイ] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- プレゼンス ゲートウェイを更新する場合、P.13-2 の「プレゼンス ゲートウェイの検索」の手順に従ってプレゼンス ゲートウェイを検索します。

[CallManager プレゼンスゲートウェイの設定 (CallManager Presence Gateway Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 表 13-1 の説明に従って適切な設定を入力します。

ステップ 3 データを保存するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックします)。

追加情報

P.13-4 の「関連項目」を参照してください。

プレゼンス ゲートウェイの設定値

表 13-1 で、プレゼンス ゲートウェイの設定値について説明します。関連する手順については、P.13-4 の「関連項目」を参照してください。

表 13-1 プレゼンス ゲートウェイの設定値

フィールド	説明
説明 (Description)	このパラメータは、プレゼンス ゲートウェイの説明を指定します。 最大文字数 : 255
CallManager プレゼンスゲートウェイ (CallManager Presence Gateway)	このパラメータは、関連付けられている Cisco Unified CallManager サーバの完全修飾ドメイン名または IP アドレスを指定します。

プレゼンス ゲートウェイの削除

この項では、プレゼンス ゲートウェイの削除方法を説明します。

手順

-
- ステップ 1** P.13-2 の「[プレゼンス ゲートウェイの検索](#)」の手順に従いゲートウェイを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するゲートウェイを選択します。
- ステップ 3** ゲートウェイを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される **[選択項目の削除]** アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される **[選択項目の削除]** ボタンをクリックします）。

ゲートウェイが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence Server により、そのゲートウェイが削除されます。ゲートウェイが使用中の場合は、メッセージが表示されます。

追加情報

P.13-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [プレゼンス ゲートウェイの検索 \(P.13-2\)](#)
- [プレゼンス ゲートウェイの設定 \(P.13-3\)](#)
- [プレゼンス ゲートウェイの削除 \(P.13-4\)](#)